

令和5年第1回 須崎市教育委員会議事録

1. 日 時；令和5年1月25日（水）午後1時26分から午後3時12分まで

2. 場 所；須崎市総合保健福祉センター 2階 会議室1

3. 出席者等；教育長：細木 忠憲

委 員：松浦 啓人、徳久 和宏、尾崎 恵子、岡田 和美

事務局：生涯学習課長 岡本 憲仁

子ども・子育て支援課長 久保 実千

学校教育課長 中西 司

学校教育課長補佐 濱 美早

1 開会

2 議事録の承認、署名

各委員に対して、配付議事録（案）を確認後に、署名を依頼する。

3 行政報告（教育長から報告）

【はじめに】

- ・昨年1年、教育委員の皆さんにはいろいろとご支援・ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。
- ・本年も委員各位のご支援・ご協力いただきながら、須崎の教育の発展・充実に努めていく決意である。
- ・12月の定例教育委員会は、突然の大雪のため中止とした。初めての事態である。
- ・学校は、2学期の終業式で、できるだけ早く児童生徒を帰宅させるように指示し、教職員にも早めの帰宅を促した。冬休みに入ったため、それ以外は特に混乱はなかった。
- ・昨日からも、この冬一番の寒波ということで、心配をしたが、浦ノ内小中のみ始業時間を2時間遅らせることにした。これは、スクールバスの朝の運行が心配されたことによるもので、その他では、特段の影響はなかった。
- ・コロナ禍ではあるが、一人一台タブレットの有効活用の推進、英語教育の取組の充実、てくテックすさきのスタート、アトリエ・フォーキッズの取組など、新たな取組も含め教育の充実が図られている。
- ・子どもたちの頑張り、教職員の努力により、事件事故もなく、各校とも落ち着いた状況で2学期を終えることが出来たと、評価している。
- ・いろいろと課題が山積しており、コロナの心配も続く。関係各課職員には本当に苦勞を掛けるが、引続き、強い決意を持って全員で協力して、教育委員会として職務に取り組まなければならないと認識している。

【新型コロナウイルス感染症について】

- ・昨年一年も、教育現場は、新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けながら、教育活動が停滞させることもなく、どうにか無事に終わりを迎えることができた。何とか、切り抜けてきたというのが、実感である。

- ・教職員や保育士の皆さんには、大変ご苦勞をかけた。職員の皆様の努力に大いに感謝し、お礼を申し上げたい。
- ・多ノ郷小では11月末の修学旅行で感染が広がり、6年A組で8人のクラスターが発生し、学級閉鎖とするなどの事例もあった。
- ・1月になっても5人、10人と保小中の感染報告が続いており、学級閉鎖、学年閉鎖が起きていたが、徐々に落ち着きつつある。これからも、感染防止対策を取りながら、大事な3学期を乗り切ってほしいと思っている。

【学校統合について】

- ・学校統合については、当面、須崎中学校を継続し、その他の中学校を朝ヶ丘中学校に統合すること、朝ヶ丘中学校への統合年度を1年遅らせ、令和8年度とすることを正式に公表した。
- ・12月議会においても、議員の皆様からの特に大きな異論はなく、一定この方向性について理解いただけたものと考えている。
- ・今後は、この日程で統合を実現するように、着実に準備を進めていくことが責務であると考えている。そのためにも、スケジュールを明確にし、準備委員会を定期的に開催し、諸々の課題を決定していく必要がある。

【図書館等複合施設整備について】

- ・生涯学習課においては、昨年4月から新しい体制で業務がスタートした。スポーツ関係が市長部局に移管され、人数も減り、イベントが大幅に減少している。
- ・図書館を含む複合施設の整備では、用地の取得が完了し、本格的に事業を進めることができる条件が整った。今は、解体工事に向け準備を進めている。
- ・本体工事は、物価高騰の影響で事業費が当初の想定より大幅に膨らむことが心配されており、より経済的・効率的な整備を目指してPFI手法で実施することとした。現在、業者の選定作業を進めている。後程、岡本課長から今後の日程等について説明をする。

【人事異動について】

- ・12月16日に第1回、1月16日に第2回教育長ヒヤリングがあった。先日の第2回ヒヤリングで、管理職については、ほぼ県教委からの提示があったが確定ではない。
- ・3月2日（木）午後1時に中部教育事務所で人事異動の内示がある予定である。それを受けて、午後4時から、臨時の教育委員会を開催し、人事案の承認議案を諮る予定のため、スケジュールの確保をお願いする。

【その他】

- ・1月28日、29日には市内児童生徒作品展を開催するため、見学いただくようお願いする。
- ・後程、安和小の小規模特認校承認の可否について意見をいただきたい。

4 議事

議案第1号	指定管理者の指定について	同意
議案第2号	須崎市立学校における学校運営協議会の設置について	同意

議案第3号	児童生徒校区・区域外通学許可について（秘密会）	同意
議案第4号	須崎市立学校における学校運営協議会の設置について	同意

【質疑】

議案第2号・4号

（徳久委員）なぜ、学校運営協議会を設置する必要があるのか？

（教育長）今までは、学校評価委員会や開かれた学校づくり推進委員会等、外部委員を入れたいろいろな組織があり、地域の声を聞きながら学校運営を行ってきた。そういう中で、すべての学校にコミュニティ・スクールを導入するという方針が文科省から示されている。高知県の教育振興基本計画の中でも、令和5年度までに県内全ての小中学校に、コミュニティ・スクールを導入することを目標として掲げている。コミュニティ・スクール導入の前提条件として、学校運営協議会を設置しなければならない。

（徳久委員）学校や保護者から設置に関する要望があったのか？

（中西課長）文科省や県の方針もあり、須崎市教育委員会から学校へ設置に向けてお願いをしている。

（徳久委員）これから順次設置をしていくのか？

（中西課長）新たに設置をするというよりは、開かれた学校づくり推進委員会等、今ある組織を学校運営協議会へ移行していくという風に考えていただければと思う。

5 閉会

次回の定例委員会を令和5年2月22日（水）午後1時30分から開催することを確認し、閉会となる。